

補助事業計画

補助事業者名：株式会社とちまる製菓

I. 補助事業の内容【必須記入】

1. 補助事業で行う「事業名称 (テーマ)」(30 文字以内) 直売所のお客様導線改善による感染症予防
2. 補助事業の取組内容 (1) 事業内容 弊社工場には自社商品の直売所が併設されており、日頃より多数のお客様にご来店いただいている。出入口 1 つ、陳列棚は導線の考慮がされておらず、繁忙時は店内が込み合い、感染リスクが高くなってしまっている。本事業では出入口を増設し、陳列レイアウトを変更することで、お客様導線を一方通行とする。
(2) 補助事業の効果 出入口を増設し、入口専用と出口専用に分ける。店内は、原則一方通行で移動するレイアウトとし、お客様の人数や店舗内での物理的距離を得やすい構造とする。それにより、入店人数の管理、お客様同士の距離の確保が容易に行えるようになり、接客、応対も効率的に行えるようになる。

II. 経費明細書【必須記入】

(単位：円)

事業	事業区分 (1)~(4)	設置・ 導入場所 (施設名,住所)	事業経費 (税抜) 【A】	補助 対象外経費 (税抜) 【B】	補助対象経 費 (税抜) 【C=A-B】	補助金額 【D=C ×2/3 以 内】
施設改装工 事	(2)	宇都宮工場併設 店舗 宇都宮市埴田 1- 1-20	1,200,000	200,000	1,000,000	666,666

可搬式の陳列棚等の補助対象外経費はここに記載

(1) 補助対象経費合計 【Cの合計】	1,000,000
(2) 補助金交付申請額 【Dの合計】 (千円未満切捨て)	666,000

※事業区分には、下記の「(参考) 補助事業」の内容からア〜カを記入してください。

Ⅲ. 資金調達方法【必須記入】

<補助対象経費の調達一覧>

区分	金額（円）	資金調達先
1 自己資金	334,000	
2 補助金（※1）	666,000	
3 金融機関からの借入金	0	
4 その他	0	
5 合計額（※2）	1,000,000	

<「2. 補助金」相当額の手当方法>（※3）

区分	金額（円）	資金調達先
2-1 自己資金	0	
2-2 金融機関からの借入金	666,000	〇〇銀行
2-3 その他	0	

※1 補助金額は、Ⅱ. 経費明細表（2）補助金交付申請額と一致させること。

※2 合計額は、Ⅱ. 経費明細表（1）補助対象経費合計と一致させること。

※3 補助事業が終了してからの精算となりますので、その間の資金の調達方法について、ご記入ください。

（参考）補助事業の内容

事業	事業区分
施設改装工事	(1) 不特定多数が出入りする（(2)以下同じ）客室等の個室化に必要な改装（隔壁等の設置工事を含む）
	(2) 接触機会の低減を目的としたレイアウト変更（来客者の導線改善及び座席の間隔を確保する工事等）
	(3) テラス席の設置に必要な工事（床、建具工事等） ※不動産の取得となる工事を除く
空気調和設備・換気設備の設置	(4) 空気調和設備・換気設備の設置 ※単なる老朽化等によるものを除く

IV. レイアウト変更の理由書【事業区分（2）を実施する事業者は必須】

1. 既存レイアウトの問題点

既存レイアウトの問題点を 300 字以内で記載してください。

出入口が1つであるため、出入りの導線が混在する。それにより、来店者及び店内滞在者の人数管理がしにくい。
また、店内のお客様の導線が決められていないため、お客様の距離に不均一が生じやすく、特定の商品へのお客様の集中も頻繁に生じ流れが悪くなっている。

2. 今回実施する工事内容

今回実施する工事内容を 300 字以内で記載してください。

出入口の増設工事及び店内への隔壁の追加による陳列レイアウトの変更。
店舗内の出入口追加場所や、隔壁の追加場所等の詳細については、別途提出する図面を参照。

3. 工事後の改善状況

工事後の改善状況を 300 字以内で記載してください。

入店、店内のお客様の流れ、会計、退店の一連の流れについて、一方通行で混み合うことなく対応できるようになる見込みである。
それにより、お客様間の距離も一定に保ちやすくなり、お客様同士のすれ違いもなくなるため、感染リスクを低減できる。また、来店者や店内滞在者の人数管理もしやすくなる。

※各項目について、できる限り具体的に記載してください。

（店舗のどこに問題があり、来客者の導線にどのような問題があったか。どんな工事をする事で、どのように状況が改善されるか など）

※別途提出する工事図面等と整合性が取れるように記載してください。